

バス・トイレ・洗面所・リフォーム

地元企業だからサービス・アフターフォローも万全

富士屋産業株式会社

矢吹町本町23 ☎0248(42)2510

発行 リード矢吹 〒969-0221 西白河郡矢吹町中町422

TEL・FAX (0248) 44-5833

メール: leadyabuki55@chic.ocn.ne.jp

定価1,300円

矢吹町全域当日配達

土・日曜・祝日休刊

社 是

- ◆地域貢献
- ◆賢良方正
- ◆兼愛無私
- ◆風清弊絶

有限会社 矢吹タクシー



T 42-4133

ことぶき大学2月本講座

戸倉蓉子「美しく生きるために」講話



戸倉さんの講話に熱心に耳を傾ける受講生たち



「美しく生きるために」を熱く説く戸倉蓉子さん



戸倉さんと受講生に感謝のあいさつする館学級委員長



半生を振り返り「今は生きるのが楽しい」と省三さん

中央公民館(国井淳一館長)主催の「ことぶき大学2月本講座」は20日、中央公民館で開かれ、多くの受講生が出席した。開会の言葉に続いて「天寿の詩」、『町民の歌』を全員で斉唱後、国井館長があいさつを兼ね2月本講座の講師、戸倉蓉子さん(一級建築士、イタリア政府認定インテリアデザイナー、看護師)を紹介した。

本講座は2部形式で進行。戸倉さんは最初に「なぜ看護師から建築関係に進んだか」と高年齢者でも生き生きと人生を送っている人〇〇日本の建築で学んだ良い点をベトナムで伝えていることなどスライドを使い説明し、「美しく生きるために」をテーマに「人生120

歳時代がやってきた」、「やりたい事を始めた人たち(人生のスタートは何歳でも遅くない)」、「成し遂げた人達の言葉」、「人生を美しく生きる5つのポイント」と区切り、分かったりやすく講話した。この中の5つのポイントでは①もう歳だからと言わない②行動する(出来ることからスタート)③健康な肉体(禁煙・減塩・運動)④楽しんでやる⑤貢献する(自分の経験、知識、知恵を若い人や地域に伝える)ことがとても大切と熱く語り、「その見本ともいえるのが私の父です」と父親の省三さん(90)を紹介した。

省三さんは自身のこれまで(最愛の妻を亡くした時、引きこもりになりかけた時、腰痛に見舞われた時)など半生を涙ながらに振り返り、「今は周りの人の助けもありですが、娘たちの成長やその家族の成長、蓉子の活躍が何よりの生きがいです。また人と会い話をすることも苦にならない、生きていくことが楽しくて仕方ありません」と最後は笑顔で語った。

2部は、戸倉さんが館スミ学級委員長と柳沼由朋氏(リード矢吹代表)を交え「ディスカッション」海外での高齢者の活躍など主な題材に自由討論に移った。戸倉さん、館学級委員長は「女性はいくつになっても美しく着飾る気持ちを持つことが大切で、それが内面からにじみ出て、その人を輝かせる」、柳沼氏は「70歳を超えたら低栄養予防、健康寿命を延ばすことにつながる」と解いた。最後に館学級委員長が「大変楽しい時間を過ごすことが出来ました」(※全文別掲載)と締め括った。

3月本講座は26日午前10時から予定。※館スミ学級委員長あいさつ文(原文)「戸倉蓉子様、ありがとうございます。日本の女性の代表の一人として今は国内又、世界に進出し貢献出来ることに感謝しております。また、(株)トムデザイン会社を立ち上げ、そして代表者となり大変な努力であつたと思います。人生には一人一人の生き方があり、私達の時代は自分の意見を述べる事無く大変な時代でした。当たり前のように嫁ぎ、姑さんの面倒をみて義兄弟達の世話をし、又自分の子供を育ててきて今があると思うと感謝無量です。蓉子様を拝見していると本当に『うらやましいなあ』と思うのが本音です。矢吹町の女性として戸倉様が羽ばたき大活躍している姿には誇り

と感動を感じます。今後の活躍をお祈りします。お父様ありがとうございます。いつまでも元気で。私達は今日のこの日この時から、まず健康である事とお洒落に又最後まで可愛い乙女であつたことを忘れずに、いつまでもいつまでも輝いて生きて行きましょう。大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございます」